2004 7

大分工業高校同窓会

最後2ページに 第1回 同窓会(1980.01.02) の写真も

私は 大分県立 大分工業高校昭和37年(1962年)に卒業した



今年が2009年であることから高校を卒業してもうすぐ50年となる 当時通学には別府市鉄輪から大分市街に通うために、六荘園まで歩いて大分交通の路面電車 で通ったり、亀川駅まで歩いてそこから汽車通で大分or西大分で下車し学校までまた歩く (場合によっては、鉄輪から別府駅までバスで行き、汽車で大分まで行くことも会った) 工業高校であるため、卒業生は鉄鋼、電機、造船、機械メーカ等に就職した 専攻課程は機械科で90人の同級生がいた。学年によって1or2組と2クラスに分かれたが、 90人は同一クラスメイトと同じで連帯感があった。従って同窓会も「昭和37年(1962年)卒業 機械科」で実施する。卒業以来1~2回はあったが県外就職者はほとんど参加が少なかったようだ 平成16年3月に、卒業40周年で、年齢的にも還暦を向かえ区切りの同窓会が開催された。





後藤君 朝来野君 米田君



昭和37年卒 大分工業高等学校 機械科同窓会 平成16年3月20日 於 大分センチュリーホテル

 都
 津行
 矢田 隆
 山口
 大久保

 城
 工藤 洋
 朝来野
 仲野
 武田
 佐藤 武
 金子

 佐田
 伊東
 佐藤 三
 佐藤 昭
 佐藤 陽
 衛藤
 大野 征
 赤峰
 大城

 大野
 疾野
 藤 先生
 河野 先生
 木部 先生
 相野 先生
 米田
 後藤 誠
 後藤 恒

幹 事 佐藤勝利 吉田武 事務局 大久保忠





山口君















矢川君への礼状

前略失礼します。 42年振りの再会とても期待していましたが楽しいひと時でした 昔のままの会話ができ、長いブランクがうそみたいでおまけに旧・新母校や新競技場 ビックアイにも連れて行っていただき沢山の思い出となりました。

その上、こちらからは何も持っていかなかったのにとても良いおみやげ・心づかいいた だき恐縮しています大変ありがとうございました。

あのあと同窓会に参加しましたがこちらも懐かしい面々でとても盛り上がりました。 私も機械科の応援歌2曲も歌いました。約2時間半皆さんと話をし、飲みました 同窓会後酔った中で昔懐かしい大分駅、駅前商店街、竹町を一人でぶらり、ぶらりして 18時40分出港の船で大分を後にし、六甲アイランドに着いたのが翌朝6時50分でした。 とても良い旅行をする事が出来ました。大変ありがとうございました。

少しの気持ちですが、播州地方で春恒例の「いかなごの釘煮」をお送りします。

奥様にもどうぞよろしくお伝えください。ご笑納ください。

2004.03.25

健康に気を付けてまた再会できますよう楽しみにしています。

矢田隆是

校 すり



871

10-

87!

511 85 87:

509

871

874

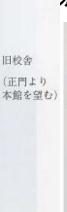
820 27' 300 77:

81

884

81

80: 87: 87:



郵

No

63 29 AT TO 19% 15%

氏

氏 名

未修計簿

27 川村守継

わあ れし ら賛え 6 高 天山 つは 光をか

まの さの 50 K 永直 学の の礎 の命う わめ れつ 50 80

1

工業健児の意氣高しいしきライトのそれのごとのあるに生くる我	月に懸れる白楊の 赤き落日消へ去りて 歌王樓の春の宵	合の鐘消へて行く合の鐘消へて行く
٤	*	

日 聯

1	亦畔氏隐	63	[28] 多] 四 勝機
2	朝来野二郎	67	29 工藤肇
3	畔津正己		30 工藤洋三
4	阿南嘉寿	87	31 後藤恒康
5	安部誠		32 後藤誠司
6	阿部憲次郎		33 佐々木辰夫
7	伊東幸男	65	34 佐田宏信
8	井上勝栄	66	35 佐藤勝利
9	上野忠雄	87	36 佐藤昭八
10	内田紘顕	879	37 佐藤公三
11	衛藤三夫	87	38 佐藤武士
12	大植健吉	72:	39 佐藤三之
13	大城伸一郎	870	40 島尾通
14	大久保忠	81:	41 首藤圭吾
15	大野啓充	31:	42 首藤真人
16	大野省三		43 城彊一郎
17	大野征則	300	44 高野茂
18	岡原弘邦		45 高橋昭夫
19	岡部春幸	198	46 高橋喜代一
20	小野貴士	870	47 武田繁文
21	折岡良雄		48 田嶋田光
22	甲斐秀人	221	49 田代正二
23	金子勝正	879	50 多田誠治
24	鹿野昭勝	59!	51 立石洋司
25	河野 擴	221	52 津行武信
26	河野静雄	870	53 鶴田威

54 鶴原達昭

0	氏	名	郵
5 /	×薬紘志(藤内)	30
6 £	是岡英輔		
7 1	中野恭志		87
8 4	卢原一正		87
9	男芳雄(仲	摩)	71
0 7	百谷彰		43
1 =	宫功		82
2 9	伊田忠義		74
3 2	松溥之		87
4 1	瀬堅一		30
5 8	采田茂利		47
6 #	混尾孝行		87
7 柱	公本公徳		25
8 柱	公本隆次	郎	59
9 =	三重峰夫		67
0 =	三ヶ尻亜	彦	81
1 者	邓春好		40
2 3	美豊火		86
3 5	・川突	N.	87
4 9	5田正道		67
5 5	F田隆是		67
6 5	卡野善生		82
7 1	山形国勝		87
8 1	山口英次		72
9 1	占崎陵雄		Γ
0	吉田武		87
1 >	K田耕一		87







高崎山のお猿さん







ビッグアイ(現:九石ドーム)







OITA TECHNICAL HIGH SCHOOL





①本館
② なせき
② ないのページに
第1回の同窓会写真も



貴兄益々で健勝でで活躍のこと 新年を迎えはや一月余、 と思います。

さて、正月は如何おすごしでしたか。昨年末、ご案内いたしましたように、 新春二日、別府ホテル白菊に於いて卒業爾来/8年振りの機械科同窓会を開催 いたしました。年の瀬も押し迫っての急なご案内で貴兄の出席は叶いませんで したが、それでも同窓諸兄17名に恩師安藤、籐、木部の三先生を迎え、総員20 名でしばし時の経つのも忘れた誠に懐かしき、楽しき集いのひとときでありま した。

会場で18年振りに見る友の顔は、皐霏の流れをのりこえて、話す声、歌う横 顔にふと学生時代が偲ばれ、実に懐かしいものでした。

又、18年の歳月を経てみると望郷の念も忘れ難いとみえ、結構大分に戻って いる友人の多いのにも驚きました。

10代の時の僅か3ケ年の短い出合いでしたが、逢えば瞬時に歳月を飛びこえ 往時を偲ぶことの出来る友とは、何とも楽しいものであり、又ありがたいもの です。しかし、残念ながら卒業して18年も経つと消息不明者も相当おり、中に は亡くなられた方も2名おられます。

同封した同窓名簿は(55年1月時点で確認済のものであります。

今後、同窓会のみならず諸事の連絡に対処して、逐次名簿を完備していきた いと思いますので、若し空欄者で消息をご存知の方があれば、事務局までご一 報載ければ幸甚です。

又、貴兄におかれても勤務先や自宅の変更等がありましたら、で面倒でも事 務局までご連絡下さい。(異動者については定期的にご連絡いたしますので、 名簿は大切に保存願います。)

先般の同窓会では、是非卒業20周年を記念して2年後の昭和57年に、又やろ うということになりました。事務局としても次回は盛会にもっていきたいと考 えております。楽しみにしておいて下さい。その時は貴兄も、万障お繰り合せ の上出席願いたいと存じます。 厳寒の折、ご自愛専一に、そして今後 益々ので多幸とで活躍を祈ります。

昭和55年1月

大分工業高校 昭和37年 機械科卒業 第1回同窓会

1980.01.02



1980年(昭和55年1月 ホテル白菊 (東館) 竣工

事務局

870-0/ 大分市大字一の洲1番の1

九州石油株式会社大分製油所 0975 - 27 - 220/ 佐藤勝利、大久保 忠、多田誠治

※ 同窓会の記念写真を同封いたします。

